

歴史的地区にオープンした
パリジャンシックなホテル

Hôtel Bachaumont

オテル・バシヨモン

12世紀よりパリの中央市場「レ・アール」が近くにあったことから（現在市場は移転）、「パリの胃袋」として栄えてきたモントルグイユ街。オテル・バシヨモンはそんなパリらしさを感じる歴史的地区に6月にオープンしたばかり。100年ほど前はホテル、その後病院だった建物を14カ月かけて改装。内装はグラン・ピガール・オテルも手がけた今をときめくインテリアデザイナー、ドロテ・メリシュゾンが担当。石畳のモントルグイユ地区や、アールデコ時代に建てられた歴史からインスパイアされたパリジャンシックの世界がコンセプト。近隣には今もカフェやレストラン、シャルキュトリーやパティスリーなど、さまざまな食の店が軒を連ね、何かと便利なロケーション。

18, rue Bachaumont 75002
☎01.81.66.47.00
クラシックルーム€180~
www.hotelbachaumont.com/
📍 Sentier, Étienne Marcel
MAP 📍



1 シックな外観にテンションもアップ。2、4「バシヨモンスイート」はリビングルームとベッドルーム、バスstub付きの浴室などを備える。全49室で8タイプの部屋がある。3 朝食もとれるレストランは開放的な空間。

PARISIEN
CHIC OF
A HISTORICAL
AREA

EXCITING HOTELS

遊び心あるデザインホテルにステイ!

世界中の観光客が集まるパリのホテルは日進月歩。デザインホテルも次々に個性派が誕生し、感性を刺激するような滞在を叶えてくれるユニークなコンセプトが魅力。ただ泊まるだけじゃない、ますますおもしろくなっているパリの夜を体感して。

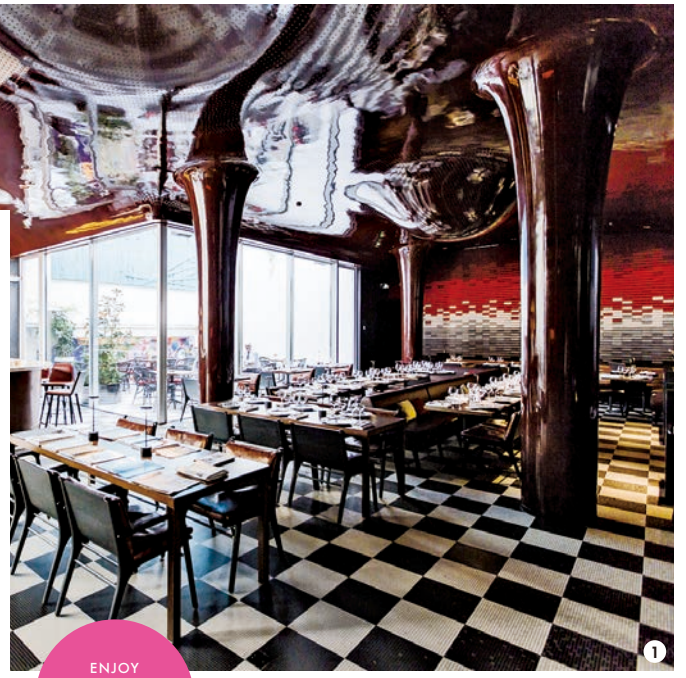
パリの文化を牽引した伝説的クラブがホテルに!

Les Bains Paris

レ・バン・パリ

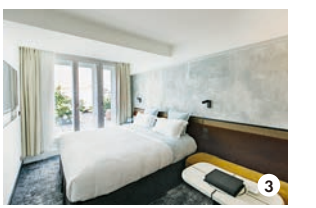
アンディ・ウォーホルやバスキア、イヴ・サンローラン、カール・ラガーフェルド、ナオミ・キャンベル、プリンス、デヴィッド・ボウイなど、時代の寵児たちが通うクラブ「Les Bain Douches」として'80年代に一世風靡した場所がホテル、レストランへとリニューアル。もともとはお風呂やサウナ、マッサージなどを行うプライベートな浴場として1885年に歴史は始まり、当時も作家のマルセル・ブルーストなどセレブリティが愛用していた。そんなパリのカルチャーシーンを牽引してきた歴史の痕跡を感じるデカダンなムードは健在。'80年代当時のセレブ写真が飾られた各部屋はクラシカルで洒落たデザイン。パリのスノビズムを体感しながらステイを。

7, rue du Bourg-l'Abbé 75003
☎01.42.77.07.07 クラシックルーム€490~
www.lesbains-paris.com
📍 Étienne Marcel MAP 📍



ENJOY
YOURSELF IN
A LEGENDARY
PLACE

1 有機的なデザインのホールはレストランやバーとして賑わう。2 レトロなテイストのバスstub。アメニティはNYのフレグランスブランド「ルラボ」。3 全39室で7タイプの部屋がある。4 洒落なラウンジバー。地下にはクラブやプールがあり、伝説は今も息づく。



1、4 デラックスルームは天蓋付きのベッドが特徴。バスstub付き。全50室で3タイプの部屋がある。2 シブリアン・シャペールの巨大なフレスコ画。3 ロビーにはヴィクトワール・アッシュの絵画が。

LUXURY
AND
ARTISTIC
INTERIOR

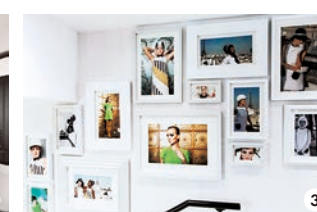
オペラ座至近の好立地
アートでリキスな滞在を

The Chess Hotel

ザ・チェス・ホテル

最寄り駅はオペラというパリ観光にとってベストな場所。内装はデザインデュオ、ジル&ボワシエが担当し、その名のとおり、チェスゲームにちなんだデザインがロビーや部屋に遊び心たっぷりに施されている。グラフィックデザイナーのシブリアン・シャペールやアーティストのヴィクトール・アッシュなど館内にはさまざまなアートが配置され、ラグジュアリーでアーティストックなムード。場所柄、世界各国のエグゼクティブな観光客やビジネスマンが滞在する国際的な感覚の高いホテルだ。朝食会場でもあり、高級食料品店ダ・ローザの軽食も楽しめるロビー内のオネスティ・バーでは自己申告制で自由にアペリティフやカクテルを楽しめるのも魅力。

6, rue du Helder 75009
☎01.48.24.10.10
スーペリアルーム€200~
www.thechesshotel.com/jp/
📍 Opéra, Chaussée d'Antin-La Fayette
MAP 📍 C-2



シャンゼリゼ近くで'70年代のモード気分でステイ

Hôtel Ekta

オテル・エクタ

シャンゼリゼ通りや凱旋門もすぐ近くという好立地のデザインホテル。ホテルのコンセプトは'70年代。エントランスを入るとすぐに、ココ・シャネルの「アパルトマン」を参考にしたという、壁が一面鏡張りのアヴァンギャルドな階段でサプライズ! グラフィカルなパターンやレトロモダンなデザインを多用した部屋の設えや、ホテルの至るところに飾られた、コンセプトを表現した撮り下ろし写真などからも、スタイリッシュな気分でのステイを約束してくれる。さまざまな国の電圧に対応したコンセントプラグやiPhoneの充電器なども各部屋に設置されているほか、全25室というコンパクトさもアットホームな雰囲気滞在中にしやすいポイントだ。

52, rue Galilée 75008
☎01.53.76.09.05 クラシックルーム€110~
www.hoteleakta.com/
📍 Charles de Gaulle Etoile, George V MAP 📍 B-2

1、4 パリの空を楽しみながらリラックスできる「テラススイート」。テラス付きは3部屋。2 朝食ルームもレトロモダンなムード。コンチネンタル・ブレイクファスト形式で。3 廊下に飾られたホテルのコンセプトイメージ。写真家バンジャン・ド・ロッシュが撮り下ろした。



LOTS OF
ROMANTIC
VINTAGE
FURNITURE



1「ジュニアスイート」。床の張り替えからすべて自分で行ったというオーナーのセンスを体感。全32室で6タイプの部屋がある。2 ヴィンテージ家具で揃うロビー。3、4 ロビーから朝食サロンへと向かう一角とテラス。



オーナーのセンスが光る
左岸のロマンティックホテル

Hôtel Henriette

オテル・アンリエット

フェミニンなヴィンテージ家具が織りなすロマンティックな雰囲気に、足を踏み入れた途端ひと目惚れすること間違いなし！のホテル。雑誌の仕事やインテリアショップの経営、大好きな旅行などの経験を通して感性を磨いてきた女性オーナーが作り出す世界観は、ホテルに泊まるというよりも、センス抜群の友達のアパートマンに滞在する感覚。ヴィンテージショップや蚤の市で集めた家具や雑貨でデコレートされた部屋は、すべて異なるテイストで、古いものと新しいものをおしゃれにミックスさせる感覚などインテリアの参考にもなりそうな装飾がそこかしこに。全部屋が中庭に面しているので、静かでゆったりとした時間が流れ、まさに暮らすように旅することが可能だ。

9, rue des Gobelins 75013
☎01.47.07.26.90
シングルルーム€89～
www.hotelhenriette.com/
📍Les Gobelins
MAP 📍 D-4

女性作家にインスパイアされた
煌びやかなアールデコスタイル

Hôtel Baume

オテル・ボーム

オーストリアの作家で、ハリウッドでスクリーンライターとしても活躍したヴィッキィ・バウムがコンセプトの源。彼女の代表作「グランド・ホテル」「上海ホテル」が名声を得た'30年代をテーマに、その頃フランスで隆盛していたアールデコ様式でデザイン。パフューム、ファッション、ジュエリー、シネマ、建築、クラブの6スタイルに6人の架空のキャラクターを立てたコンセプト的な部屋が特徴だ。ピンク、イエロー、ゴールド、黒といったキーカラーをベースに幾何学的で煌びやかな装飾に心躍り、スタイリッシュで華やかな気分を味わうことができる。サンジェルマン・デ・プレやリュクサンブール公園に近いオデオンは左岸を堪能するには最高の立地といえそう。

7, rue Casimir Delavigne 75006
☎01.53.10.28.50
スタンダードルーム€200～
www.hotelbaume.com
📍Odéon
MAP 📍 E



1 6テーマの小さなポスターが飾られた廊下。
2 アールデコ調のロビー。3 朝食スペース。
4 「ファッション」スタイルの「エグゼクティブルーム」。全35室10タイプの部屋がある。

ROOMS
DECORATED
BY ART DECO
STYLE

